

れいわなねんど　じゅういち　じゅうにがつ  
令和七年度　十一・十二月の詩

あい

たにかわ　しゅんたろう  
谷川　俊太郎

あい　くち　い  
口で言うのはかんたんだ

あい　も　じ　か  
文字で書くのもむずかしくない

あい　き　も  
気持ちはだれでも知っている

あい　かな　す  
悲しいくらい好きになること

あい　い　つ　で　も　そ　ば　に　い　た　い　こ　と

あい　い　つ　ま　で　も　生　き　て　い　て　ほ　し　い　と　願　う　こ　と  
ねが

あい　そ　れ　は　愛　い　う　こ　と　ば　じ　ゃ　な　い

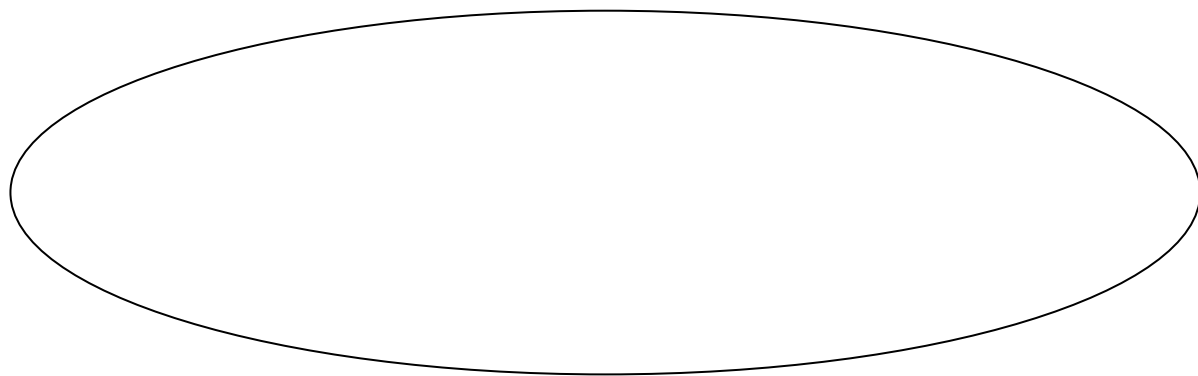
あい　そ　れ　は　気　持　ち　だ　け　で　も　な　い  
き　も

あい　は　る　か　な　過　去　を　忘　れ　な　い　こ　と  
か　こ　わ　す

あい　見　え　な　い　未　来　を　信　じ　る　こ　と  
み　み　ら　い　し　ん

あい　く　り　か　え　し　く　り　か　え　し　考　え　る　こ　と  
かんが

あい　い　の　ち　を　か　け　て　生　き　る　こ　と  
い



おもいうかんだえやイラストをかいてみましょう。